

# 令和6年度 岡崎市子育て支援事業 関連報告書

2025年3月27日（木）NPO法人ファザーリング・ジャパン 杉山錠士

## 【事業概要】

### ▶ 背景：

令和4年度に「Urban Innovation OKAZAKI」を通じた岡崎市の子育て環境に関する協働事業の実証実験を経て令和5年に始まった、岡崎市とNPO法人ファザーリング・ジャパンによる岡崎市の子育て環境、及び現役子育て世代を盛り上げる施策の2年目。

### ▶ 目的：岡崎市の子育てを盛り上げること

⇒令和6年度は特に「パパの活躍」に主眼をおいて事業を計画・実行しました。

### ▶ 主な実施内容の全体像

- ①主に岡崎市で子育て中のパパを対象に「おかざきパパマイスター」（第二期）を養成する連続講座の実施、及び参加者コミュニティ運営
- ②令和5年度に「おかざきパパマイスター」に認定されたメンバーが運営する公園でパパたちが子どもと遊んで交流する企画「PAPATOパークおかざき」の開催
- ③おかざきパパマイスターによる岡崎市内高校出張授業&企業向けセミナー
- ④出産前、プレパパの段階からの家事・育児参画を啓発するため  
令和5年度に制作した「パパって最高！～岡崎市版父子手帳～」のリニューアル
- ⑤岡崎市の子育て世帯を対象としたアンケートの実施
- ⑥NPO法人ファザーリング・ジャパンのオウンドメディア「パパしるべ」にて取組を記事化して公開。
- ⑦市民参加型の子育てイベント「おかざきこそだて会議2024」の実施

# 【事業①おかざきパパマイスター養成講座関連】

## 【事業概要】

- ▶ 目的：講座で学んだ知識を活かして、市内で行われるイベントのサポートをしたり、パパ同士で一緒に遊んだり、学んだり繋がったり。子育ての悩みや楽しさを共有しながら、岡崎市のパパを盛り上げ、パパもママもみんなが子育てを楽しめる環境づくりを目指す活動をする「おかざきパパマイスター」を養成すること。令和6年度は第2期メンバーの養成を行いました。
- ▶ 日時 第1回 2024年8月24日（土）13:30~16:00  
**パパが育児を100倍楽しむ方法 ～パパが子育てするために必要な心構え～**  
講師：小崎 恭弘 氏（大阪教育大学教育学部教授・NPO法人ファザリング・ジャパン顧問）  
講師：天野 ひかり 氏（NPO法人親子コミュニケーションラボ代表理事・NHK「すくすく子育て」元キャスター・フリーアナウンサー）  
  
第2回 2024年9月14日（土）13:30~16:00  
**パパに知ってほしい！家事シェア&育児シェア術 ～家庭円満に欠かせない家事育児の向き合い方～**  
講師：三木 智有 氏（NPO法人tadaima!代表・家事シェア研究家・インテリアコーディネーター）  
  
第3回 2024年10月19日（土）13:30~16:00  
**パパにオススメ！子どもを強いカラダにする運動&遊び方**  
**～便秘・免疫対策、運動能力アップのために知っておきたいこと～**  
講師：櫻井 優司 氏（フィジカルトレーナー・ベビーリンパアクティベーション協会顧問）  
  
第4回 2024年12月21日（土）9:30~12:00 ※おかざきパパマイスター認定式  
**家族の自己肯定感をグッと高める子育て方法 ～ハッピーな未来を描くために必要なこと～**  
講師：杉山 錠士 氏（パパ向け子育て情報サイト「パパしるべ」編集長・NPO法人ファザリング・ジャパン会員・アドラー心理学ELMリーダー）
- ▶ 実施場所 図書館交流プラザ りぶら （岡崎市康生通西4丁目71番地）
- ▶ 協力 りぶらっこ☆ふぁみりー めりーさんのお家 産後ケアマイル（いずれも岡崎市内で活動する子育て支援団体）



## 【事業①おかざきパパマイスター養成講座関連】

【実施報告】

### ▶ 昨年度に続き、募集定員を大幅に上回る参加者数となりました！

当初の募集定員が連続受講20名、各回単独受講20名でしたが、今年度も募集開始から希望者が殺到し連続受講は定員を超える29名、単独受講者や連続受講者のパートナーも含め、申込者は各回60名前後の現役子育て世代の男女から申込みがありました。

#### ■参加者数

第1回：50名	男性38名	(連続28名)	単独10名)	女性12名
第2回：44名	男性33名	(連続27名)	単独6名)	女性11名
第3回：41名	男性30名	(連続22名)	単独8名)	女性11名
第4回：42名	男性34名	(連続26名)	単独8名)	女性8名

### ▶ 「おかざきこそだて会議2024」で講座受講生が活躍！

11月16日（土）に行われた「おかざきこそだて会議2024」では、第2期受講者有志を中心に企画運営された「パパと子どもの遊び場」やステージでの「餅投げ（お菓子）」などで来場した親子に楽しい時間を提供しました。

### ▶ 受講生によるLINEグループで活発な情報交換が実現！

第1期に続き、第2期の連続受講生はLINEでグループを作成し、講座の情報はもちろんのこと、岡崎市内や近隣の子育てイベントに関する情報交換などを行っています。

※第1期グループLINEも稼働中であり、2つのグループが盛り上がりました。

### ▶ 岡崎市版父子手帳に「先輩パパ」の立場で参画！

今年度リニューアルした「パパって最高！岡崎市版父子手帳2025」の中には第1期のパパマイスターに加え、第2期の**パパマイスター**より先輩パパからのメッセージを届けてもらいました。

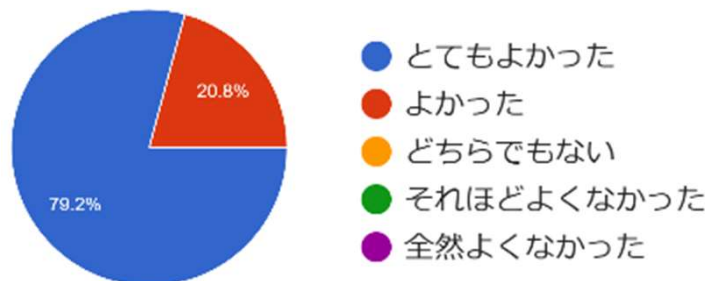


## 【事業①おかざきパパマイスター養成講座関連】

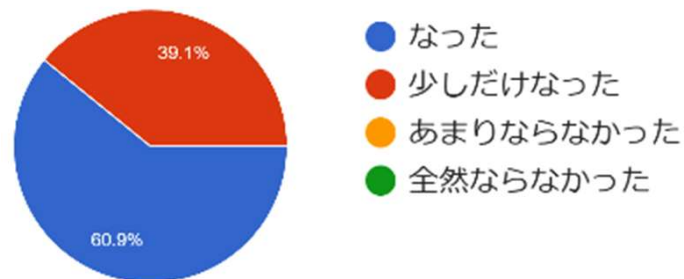
### 【実施後アンケート】

#### ▶ 2期連続で講座満足度100%！ パパたちの積極性もアップ

Q. 講座を受けてよかったですか？



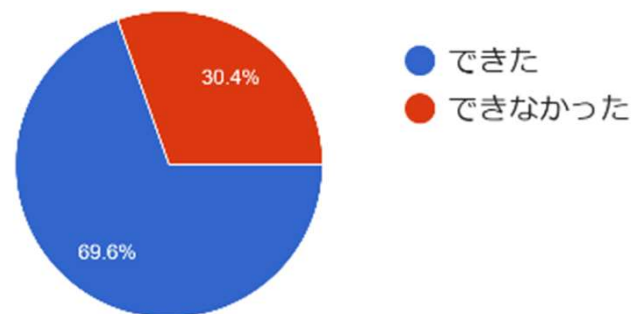
Q. 講座を受講してこれまでより家事・育児に積極的に取り組むようになりましたか？



#### ▶ 約7割にパパ友が！ グループトークの時間を長くしたことや懇親会の成果が見える

※第2期は講座全体の時間を30分延ばし第2部のグループトークに多くの時間を割きました。また、懇親会も講座開始時から案内をしたこともあり参加者が多かったです。

Q. 講座を通じてパパ友はできましたか？



Q. どうしたらもっとパパ友ができると思いますか？

- 第1位 講座以外で集まる機会（懇親会や交流会など）を設ける
- 第2位 パパのグループトーク・コミュニケーションの時間を長く設ける
- 第3位 講座の回数を増やす

## 【事業②PAPATOパーク】

### 【実施報告】

- ▶ おかざきパパマイスターの活躍の場を広げるために今年度より新たに実施スタート！

週末に子育て世代が集まる東公園（雨天時はげんき館）で、第1期おかざきパパマイスターの中から有志が集まりその場にいるパパママも巻き込んで親子みんなで遊びながら交流を深める企画です。

#### ■実施日程

＜春開催＞

第1回：4/20（土）14:00～16:00 @東公園  
第2回：5/19（日）10:00～12:00 @げんき館  
第3回：7/6（土）10:00～12:00 @げんき館

＜秋開催＞

第4回：10/5（土）10:00～12:00 @東公園  
第5回：11/9（土）10:00～12:00 @東公園  
第6回：12/21（土）14:00～16:00 @東公園

- ▶ 巨大シャボン玉、バルーンアートなどパパたちが大活躍！

運営を担当するパパたちは事前にミーティングを重ね、それぞれが得意な遊び方などを持ち寄って、力を合わせて全力で遊びました！

- ▶ おかざきパパマイスターをはじめ、岡崎市がパパたちや子育て環境を応援していることのPRになりました！



## 【事業③おかざきパパマイスターによる 岡崎市内高校出張授業&企業向けセミナー】

### 【高校出張授業】

- ▶ 目的：令和5年度に実施した市民アンケートに「高校生など早い段階から出産や子育てに関して学ぶ機会が必要」という意見が届いたことを受けて、第1期おかざきパパマイスターの中で子育てに関する専門知識を持ったメンバーを講師として岡崎市内の高校にて高校生にとっては少し先の未来にある、結婚、出産、子育てに関する出張授業を実施。
- ▶ 日時 2024年12月12日（土）9:00-9:50  
**特別授業 将来家族RPG**  
講師：杉山 錠士 氏（NPO法人ファザーリング・ジャパン会員）  
佐藤 光虹 氏（おかざきパパマイスター 理学療法士 産前産後ケア専門整体サロン「MamaLavie」代表）  
岩田 尊之 氏（おかざきパパマイスター 社会保険労務士 アイリンク社労士事務所 代表）
- ▶ 実施場所 愛知産業大学三河**高等学校** 情報処理科3年生148名が参加

### 【企業向けセミナー】

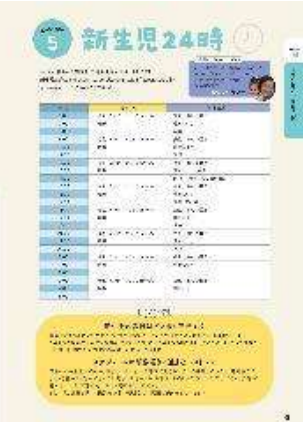
- ▶ 目的：同じく令和5年度に実施した市民アンケートに、パパの子育て環境改善のためには企業の理解や男性の育休取得環境の改善を求める声が多いことを受けて市内企業を対象としたセミナーを実施しました。
- ▶ 日時 2025年2月27日（木）13:15-16:00  
**採用難の現代で選ばれる会社に！～人材確保と定着率向上を実現させる3つの方法～**  
講師：加藤 丈侍 氏（株式会社エフアンドエム 営業推進本部 本部長）  
岩田 尊之 氏（おかざきパパマイスター 社会保険労務士 アイリンク社労士事務所 代表）
- ▶ 実施場所 図書館交流プラザ りぶら （岡崎市康生通西4丁目71番地） 岡崎市内企業8社9名参加



# 【事業④ 岡崎市版父子手帳制作】

## 【事業概要】

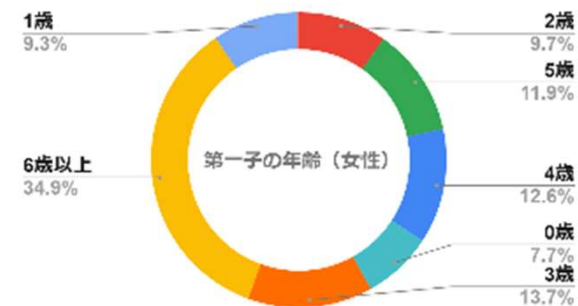
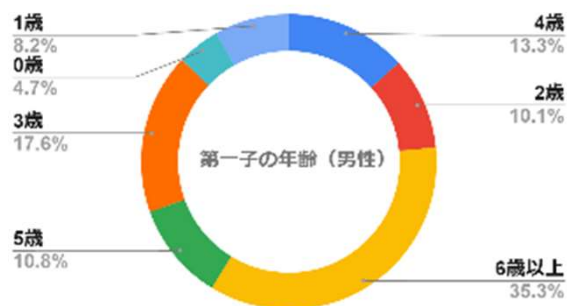
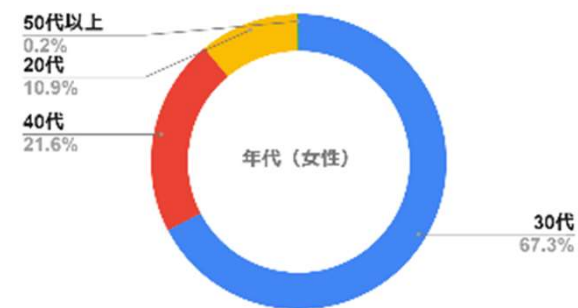
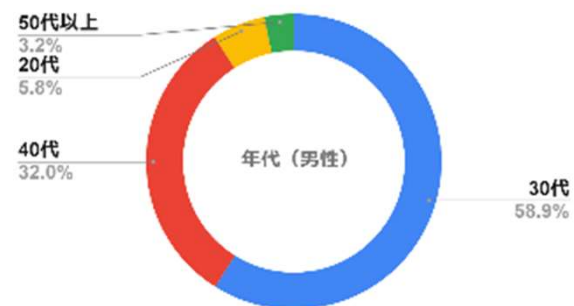
- ▶ 目的：男性の家事・育児参画に向けた意識を醸成するために、妊娠期からのかかわりを促しなかなか知る機会がない産前産後の女性の体調や精神面などについての知識を伝える冊子を令和5年度に制作。母子健康手帳交付時に窓口で配架。令和6年度は制度面の変更やさらなる知識、第2期おかげさパパマイスターの声などを追加し、充実を図るためリニューアルを行いました。
- ▶ 仕様 B5版 **フルカラー** 28ページ（※前年度より4ページ増加） **4,000部**  
 発行 岡崎市 NPO法人ファザーリング・ジャパン  
 協力 子育て情報サイト パパしるべ  
 監修：小崎 恭弘 氏（大阪教育大学教育学部教授・大阪教育大学附属天王寺小学校長・NPO法人ファザーリング・ジャパン顧問）  
 林田 香織 氏（ワンダライフLLP代表・NPO法人ファザーリング・ジャパン理事）  
 大久保 和俊 氏（産婦人科医 玉川レディースクリニック院長 医学博士）



## 【事業⑤岡崎市の子育て世帯を対象としたアンケートの実施】

### 【事業概要】

- ▶ 目的：岡崎市内で子育てをしている男女から、岡崎市の子育て環境や、令和6年度に家事育児の分担やシェアに関する現状や率直な意見、感じていることを抽出することに主眼を置きました。また、届いた声は「おかざきこそだて会議2024」のシールアンケート形式のワークショップでも活用。
- ▶ 実施概要
  - 対象：岡崎市内で主に乳幼児の子育てをしている男女  
岡崎市内の公立保育園や幼稚園を中心に案内を配布しリサーチ。
  - 実施期間：令和6年6月～8月（配布後に順次回答）
  - 実施形式：Googleフォームを利用したWEBアンケート形式
- ▶ 回答概要 総回答数 1649件（男性465 女性1184）  
※R5年度実績 1124件（男性236 女性888）



## 【事業⑤岡崎市の子育て世帯を対象としたアンケートの実施】

### 家事の実施状況

現在、あなたの家事の分担率はどのくらいですか？

女性

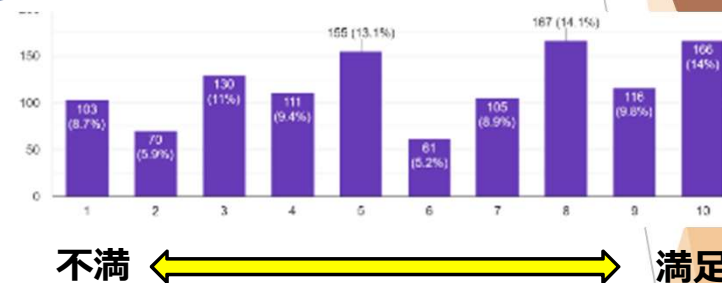
0割	0.0%
1割	0.3%
2割	1.3%
3割	1.9%
4割	2.0%
5割	8.4%
6割	9.5%
7割	19.7%
8割	27.1%
9割	21.5%
10割	8.3%

男性

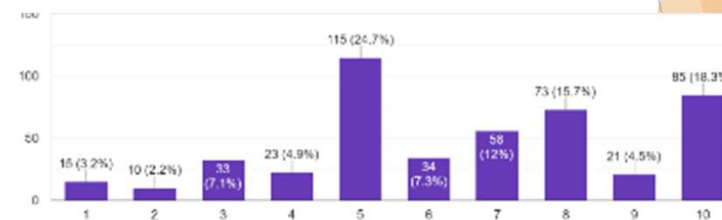
0割	0.2%
1割	9.7%
2割	20.4%
3割	26.2%
4割	16.8%
5割	15.7%
6割	3.0%
7割	3.9%
8割	1.9%
9割	1.9%
10割	0.0%

現在の家事の分担率の満足度を教えてください。

女性  
平均5.91



男性  
平均6.49



男性の家事参画が増えているとはいえませんが、分担率を見る限り、家事の負担は明らかに女性に偏っている現状がわかります。にもかかわらず、男女ともに7以上の高い満足度の人【女性:46.8% 男性:50.5%】と半数前後。一方で、強く不満を持っているであろう3以下の人については【女性:25.6% 男性:12.5%】と明らかに女性が多い状況です。家事に関する女性の不満がSNSなどで多く見られる現象はこういった現状が影響しているように感じられます。

## 【事業⑤岡崎市の子育て世帯を対象としたアンケートの実施】

### 日常的に行っている家事TOP5

#### 女性

- 第1位：料理
- 第2位：食品・日用品の買い物
- 第3位：洗濯
- 第4位：リビングや部屋の掃除
- 第5位：食事の後片付け

#### 男性

- 第1位：ゴミ出し
- 第2位：食事の後片付け
- 第3位：お風呂の掃除
- 第4位：洗濯
- 第5位：リビングや部屋の掃除

### 任せてほしい家事TOP5

#### 女性

- 第1位：食品・日用品の買い物
- 第2位：料理
- 第3位：洗濯
- 第4位：この中にはない
- 第5位：リビングや部屋の掃除

#### 男性

- 第1位：ゴミ出し
- 第2位：お風呂の掃除
- 第3位：食事の後片付け
- 第4位：洗濯
- 第5位：この中にはない

### 任せたい家事TOP5

#### 女性

- 第1位：ゴミ出し
- 第2位：お風呂の掃除
- 第3位：食事の後片付け
- 第4位：トイレの掃除
- 第5位：リビングや部屋の掃除

#### 男性

- 第1位：料理
- 第2位：食品・日用品の買い物
- 第3位：リビングや部屋の掃除
- 第3位（同率）：洗濯
- 第5位：食事の後片付け

「任せたい家事」と「任せてほしい家事」は男女で意外とマッチ。  
男女いずれもやりたくない家事は「食後の後片付け」と「リビングや部屋の掃除」

「日常的に行っている家事」の上位に挙がった項目で男女で共通しなかった項目は、女性の「料理」と「食品・日用品の買い物」と男性の「ゴミ出し」「お風呂の掃除」とそれぞれ2つずつ。それらは、「任せてほしい家事」の上位に入っています。

加えて、それらは異性側の「任せたい家事」の上位でもあるので、互いのニーズとマッチしていることがわかります。  
(※ちなみにライオン株式会社が実施した全国的な調査でも同様の傾向がみられます)

一方で「食事の後片付け」「リビングや部屋の掃除」は、男女両方で「日常的に行っている家事」でありながら「任せたい家事」の上位でもあります。

その現状を踏まえると「食事の後片付け」「リビングや部屋の掃除」は、男女両方にとってストレスになりやすい家事であり、できれば相手にやってほしいと思っている家事だと考えられます。

## 【事業⑤岡崎市の子育て世帯を対象としたアンケートの実施】

### 育児の実施状況

現在、あなたの育児の分担率はどのくらいですか？

0割	0.2%
1割	0.0%
2割	0.3%
3割	0.8%
4割	0.7%
5割	6.9%
6割	6.4%
7割	18.8%
8割	32.3%
9割	25.5%
10割	8.3%

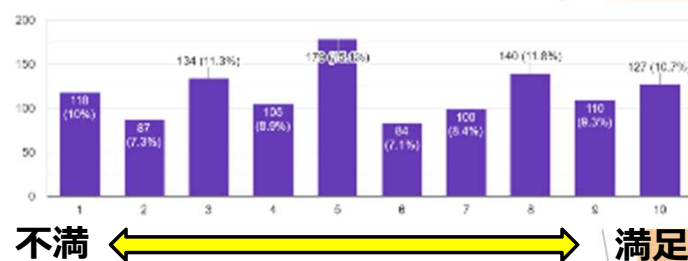
女性

0割	0.0%
1割	3.7%
2割	15.1%
3割	33.5%
4割	18.9%
5割	18.3%
6割	3.2%
7割	3.2%
8割	2.8%
9割	1.1%
10割	0.0%

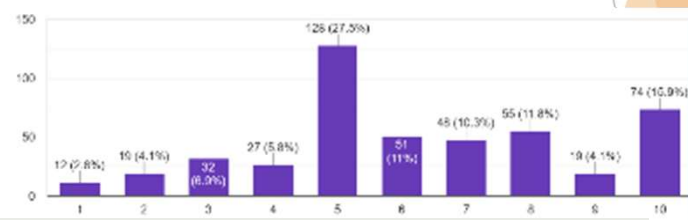
男性

現在の育児の分担率の満足度を教えてください。

女性  
平均5.57



男性  
平均6.21



育児については家事に比べると男性の分担率は上がるもののごくわずかにとどまり、家事同様に育児の負担も女性に大きく偏っています。  
家事では男女ともに半数前後だった満足度7以上の高い満足度の方は【女性:31.2%(家事は46.8%) 男性:42.1%(家事は50.5%)】と低下。  
また、強く不満を持っているであろう満足度3以下の人についても【女性:28.6%(家事は25.6%) 男性:13.6%(12.5%)】と男女ともに微増。  
育児については、男女ともに家事に比べて満足度が低い但其背景には女性は「もっと減らしたい(夫に分担したいけどできない)」という思いと、一部の男性に「もっとやりたい(時間的制約などでできない)」という思いがあると推測できます。

## 【事業⑤岡崎市の子育て世帯を対象としたアンケートの実施】

### 日常的に行っている育児TOP5

#### 女性

- 第1位：着替えや支度
- 第2位：ごはん&ミルク
- 第3位：健康管理
- 第4位：一緒に遊ぶ（屋内）
- 第5位：寝かしつけ

#### 男性

- 第1位：一緒に遊ぶ（屋内）
- 第2位：お風呂に入れる
- 第3位：一緒に遊ぶ（屋外）
- 第4位：歯磨き
- 第5位：オムツ&トイレ

### 任せてほしい育児TOP5

#### 女性

- 第1位：健康管理
- 第2位：送迎
- 第3位：ごはん&ミルク
- 第4位：しつけ
- 第5位：着替えや支度

#### 男性

- 第1位：一緒に遊ぶ（屋外）
- 第2位：一緒に遊ぶ（屋内）
- 第3位：お風呂に入れる
- 第4位：学びのサポート
- 第5位：歯磨き

### 任せたい育児TOP5

#### 女性

- 第1位：一緒に遊ぶ（屋外）
- 第2位：お風呂に入れる
- 第3位：一緒に遊ぶ（屋内）
- 第4位：寝かしつけ
- 第5位：歯磨き

#### 男性

- 第1位：送迎
- 第2位：健康管理
- 第3位：ごはん&ミルク
- 第4位：寝かしつけ
- 第5位：着替えや支度

育児は男女で行う項目が違い  
すみ分けがされている現状。  
男女いずれもやりたくない育児は  
「寝かしつけ」

「日常的に行っている育児」の上位に挙がった項目で  
共通していたのは「一緒に遊ぶ（屋内）」のみ。  
家事では3つの項目が共通していましたが、育児においては  
共通項目が少ないことから、家事以上の夫婦で  
実施内容のすみ分けがされているように見受けられます。

もちろん、分担率の違いを考えれば、実際は男性で上位の項目も  
女性が中心となって行っているケースも多いものと推測されます。

「任せたい育児」というニーズと「任せてほしい家事」が  
男女でクロスシマッチしている状況は家事と同じ傾向が見られ、  
おおむね「女性＝生活面サポート」「男性＝体を動かす」という  
方向性が見受けられます。  
男女両方で「任せたい」と思っている育児は  
子育てで苦勞することが多いことの定番「寝かしつけ」であり、  
男女ともに負担となっていることがわかります。

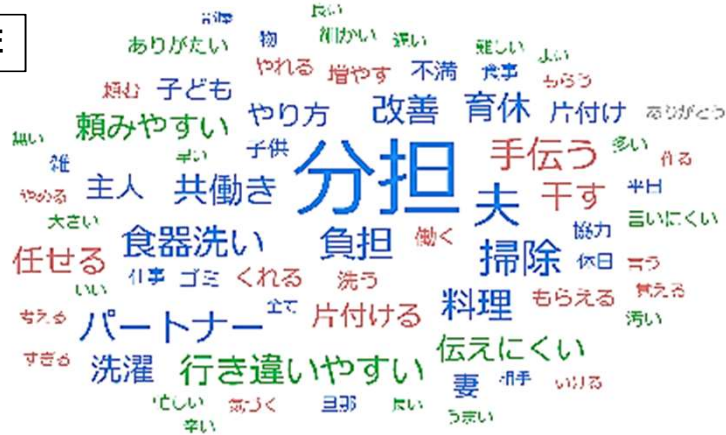
## 【事業⑤岡崎市の子育て世帯を対象としたアンケートの実施】

### ワードクラウドを用いたキーワード分析

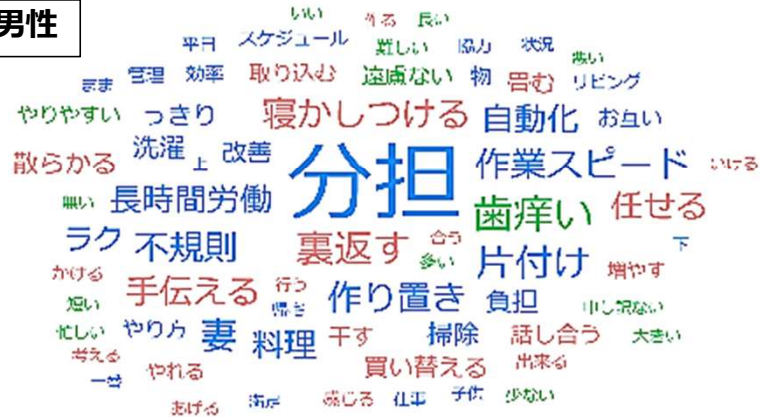
アンケートに記入された言葉をAIで分析し、特徴的だったモノを抽出。ビジュアル化した画像です。  
※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析( <https://textmining.userlocal.jp/> )

#### 現状の家事で改善したいポイント

女性



男性



#### 【ChatGPTによる要約】

家事分担についての不満が多く、特に「気づいた方がやる」というシステムに不満を抱く声が目立ちます。多くの女性は、家事を進んで行ってほしい、または自分のやり方で丁寧にやってほしいと願っていますが、パートナーの協力は不十分であることが多いです。たとえば、ゴミ出しや掃除、洗濯など、一定の家事をしてもらっても、細かい部分や準備が不完全だったり、やり方が違ったりすることに不満が溜まります。また、パートナーが家事を「手伝える」感覚で行うため、期待通りの結果が得られず、イライラすることがしばしばです。さらに、家事や育児は「女性がして当たり前」と思われている点に不満を感じ、もっと感謝の言葉を求める声も多く見られます。今後、働きながらも家事負担を減らすためには、もっと平等に分担し、夫婦で協力する意識が必要だと感じています。

#### 【ChatGPTによる要約】

男性たちの家事に関する改善希望は多岐にわたります。共通する課題として、仕事の不規則さや長時間勤務により、家事や育児の分担が難しく、妻に負担をかけていることへの悩みが挙げられます。具体的な改善点として、家事の分担を明確にし、お互いの負担を減らしたいとの声が多く、特に育児や家事のスケジュール管理が妻に偏ってしまっている状況に対しては配慮しないといけないと考えています。また、効率化や時短を目指して家事の作業スピードや家電の活用を工夫し、家事をラクにしたいという希望も見られます。さらに、掃除や片付けの頻度や質に対する意見もあり、家事の手順や気づきの改善が求められています。家事の負担を軽減するための連携や、協力して家族全体で取り組むことの重要性が強調されています。



## 【事業⑥ 「パパしるべ」 記事発信】

### 【パパしるべ概要】

- ▶ 「これからのパパの道しるべ」を目指すパパ向け子育て情報サイト。  
(運営：合同会社パパしるべ 協力：NPO法人ファザーリング・ジャパン)
- ▶ 規模 累計330万PV 月間最大61万PV (2022年6月OPEN)

### 【更新実績】

- ① **マイスター大活躍！岡崎の公園でパパと一緒に遊ぶ「PAPATOパークおかざき」スタート！**
- ② **第2期も満員御礼！「おかざきパパマイスター養成講座」スタート！**
- ③ **紙コップの可能性が広がる!? 「おかざきこそだて会議2024」は今年も大盛況！**

### 【順次公開予定】

- ④ **今年は30人が認定！第2期「おかざきパパマイスター」！（仮）**
  - ⑤ **マイスター大活躍！高校生と企業に伝えたい子育てへの思い（仮）**
  - ⑥ **岡崎市は変わっているのか？市民アンケートから見えてきた課題（仮）**
- ▶ **総PV数：11,733 平均PV：3,924** (記事3本公開時点)

# 【事業⑦おかざきこそだて会議2024】

## 【イベント概要】

- ▶ イベントタイトル：みんなの声でつくる！おかざきこそだて会議2024
- ▶ 日時 2024年11月16日（土）10:00~13:00
- ▶ 実施場所 図書館交流プラザ りぶら （岡崎市康生通西4丁目71番地）
- ▶ 運営 岡崎市こども育成課 NPO法人ファザーリング・ジャパン
- ▶ 協力 岡崎市内の子育て支援団体など 16団体
- ▶ 協賛 マルサンアイ株式会社 森永乳業株式会社



## 【イベント実施内容①】

### ▶ ワークショップ

子育てアンケートに届いたコメントを貼りだし、来場者には共感するモノにシールを貼ってもらったり、また今回は森永乳業による疑似搾乳体験も実施しました。



### ▶ ステージ

子育て支援団体の協力のもと、来場した親子向けのステージを披露しました。



### ▶ 会議室・和室・創作室

子育て支援団体などの協力のもと、来場者向けに読み聞かせや工作を体験するブースを出展。創作室では「おかざきこども会議」の発表会を実施。



### ▶ お堀通り

子育て支援団体などの協力のもと、来場者向けにバランスボールなどを体験するブースや活動展示、子育て相談ブースなどを出展しました。



## 【イベント実施内容②】

### ▶ トークセッション

内田康宏岡崎市長とNPO法人ファザーリング・ジャパン杉山による岡崎市の子育てイベントに集まった声に関するトークセッションを実施。また昨年「おかざきパパマイスター」養成講座で講師を務めた保育芸人のポリスじろうさんによるトークセッションも行われました。



### ▶ パパと子どもの遊び場

昨年度に続きパパマイスター養成講座受講生有志によるパパと子どもが一緒に遊べるスペースも作り、好評を博しました。またステージでは餅投げを実施し、子どもたちを盛り上げました。



# 【イベント実施内容③】

## ▶ 来場者状況

シールラリーに付属した来場者アンケートの数は**190**（無回答者29人含む）。これは子どもにのみ配られたため、保護者の数を見込むと総来場者はおよそ**600人**と推定されます。

おかきこそだて会議2024 来場者アンケート結果

満足度	①ステージイベントやブースの満足度	比率(%)
5	96	60.0
4	49	30.6
3	15	9.4
2	0	0.0
1	0	0.0
総計	160	100.0

期待度	③子育て環境改善に対する行政への満足度	比率(%)
5	67	41.9
4	36	22.5
3	45	28.1
2	8	5.0
1	4	2.5
総計	160	100.0

満足度	②参加型ワークショップ（ホール内）の満足度	比率(%)
5	99	62.7
4	44	27.8
3	13	8.2
2	2	1.3
1	0	0.0
総計	158	100.0

希望度	④このイベントの来年度開催について	比率(%)
5	135	83.9
4	16	9.9
3	9	5.6
2	1	0.6
1	0	0.0
総計	161	100.0



## ▶ アンケート結果

イベント内容に関する満足度は約9割が高い数値で回答。また、イベントの来年度開催も9割以上が望んでいました。

## 【イベントで書き込まれた意見について】

ホールで行ったワークショップでは2024年6～8月に実施したアンケートから抜粋し掲示された109のコメントに、共感シールと意見を自由に書き込んでもらいました。

共感シールが多く貼られたコメントなどどのような声が多かったのか、傾向をまとめました。

- \* 貼られたシールの数は521枚。昨年の408枚から増加しています。アンケートの回答数も含め **取り組みの認知拡大とともにこういった声を届ける機会にコミットする人が増えている**印象です。
- \* 家事の改善ポイントについては昨年と変わらず「**仕事の忙しさ**」に言及するコメントへの共感が集まった一方、今回は夫婦の分担をテーマにしたことから「**分担**」への課題意識や **男性の家事スキル、男女ともに自身がやりきれていない思い**なども注目されていました。
- \* 育児についてはやや投票が分散した傾向があり、圧倒的にシールが多いコメントは少なかったです。そんな中でも「**精神的・時間的な余裕を持っていたい、子どもに優しく接したい**」というコメントにはもっとも共感が多く、**時間的余裕という意味では仕事とのバランスへの課題感は家事と共通するもの**だと感じました。
- \* 全体的に多く共感が集まったキーワードは「**ありがとう**」「**感謝**」でした。家事育児ともに**量的なコミットだけでなく、互いへの感謝というコミュニケーション**に対して取り組もうという姿勢が見られたと感じます。
- \* 「**食洗機や乾燥機をフル活用する**」(23) 「**ある程度手を抜いて完璧にできていなくてもいい**」(40) 「**死ななきゃOK**」(17) 「**精神的にしんどくなるなら家事を放棄してOK**」(10) というコメントに多く共感が集まったことから**男女ともに「おおらかな家事育児」を理想として持っている**ことが伺えると感じました。  
また、「**子どものかわいいを共有する時間をつくる**」(11) 「**2人で仲良く育てる**」(12) 「**子どもの良い点があったら旦那に必ず話す、トラブルは一緒に解決方法を考える**」(11) といったコメントへの反応から「**夫婦で一緒に仲良く**」という前向きな姿勢もうかがえました。

※次ページ以降に詳細があります。赤枠の数字は共感シールの数です。

## 【イベントで書き込まれた意見① 抜粋】

### ▶ 【現状の家事で改善したいポイント】

【共感シールが多かったコメント】 ※共感シール10以上抜粋

- 37 ■旦那さんの激務が無くなれば家事負担してくれる。  
とにかく残業しないと生活できない世の中を変えて欲しい。 <30代女性 子ども2人>
- 32 ■家事ができないならせめて「〇〇してくれてありがとう」などの感謝や労いの言葉を毎日言ってほしい  
<40代女性 子ども2人>
- 21 ■どうしても「家事分担をちょうど半分」というのが出来ないのも母親の方が負担が多くなってしまいがそれを歯痒く思っているのは父親も少なからずいるのを理解してほしい <30代男性 子ども1人>
- 16 ■何もない。お互い一生懸命頑張ってる <40代男性 子ども2人>
- 15 ■家事をやっている間の携帯ゲームはやめてほしい。子どもの相手をするだけでも家事が進むからやってほしい。  
改善はしてほしいが、そもそも家事や主婦に対する意識が昭和で止まっているので話にならない  
<30代女性 子ども1人>
- 15 ■もっと手の込んだ手料理を子ども達に食べさせて、大人になった時に心の支えになるような母親の味を確立したい  
<30代女性 子ども2人>
- 11 ■家事分担について、一概に男性が行えば済む問題ではないと感じています。様々なバランスの上で成り立っているので、  
難しさを日々感じています。 <40代男性 子ども2人>
- 10 ■お互いに仕事にける時間を少なくし、家事や育児にける時間を増やしたい <40代男性 子ども2人>

## 【イベントで書き込まれた意見① 抜粋】

### ▶ 【家事を円滑に進めるために心がけていること】

【共感シールが多かったコメント】 ※共感シール10以上抜粋

- 23 ■ 食洗機や乾燥機をフル活用する。 <30代女性 子ども2人>
- 15 ■ ありがとう！と積極的に感謝を伝える、やり方にこだわらない <40代女性 子ども3人>
- 14 ■ 「やってやってる」などを考えない <40代男性 子ども1人>
- 10 ■ 言われなくてもやる。やってもらったことにケチはつけない。  
(気になるならさりげなくフォローする) <30代男性 子ども1人>

### ▶ 【家事に関するみんなの素敵なルール】

【共感シールが多かったコメント】 ※共感シール10以上抜粋

- 40 ■ ある程度手を抜いて完璧にできていなくてもいい <30代男性 子ども2人>
- 21 ■ お互いにやったら報告と感謝をしあう <30代女性 子ども1人>
- 10 ■ 精神的にしんどくなるなら家事を放棄してOK  
(ただししどいの基準の差で思うところはある) <30代女性 子ども1人>

## 【イベントで書き込まれた意見① 抜粋】

### ▶ 【現状の育児で改善したいポイント】

【共感シールが多かったコメント】 ※共感シール10以上抜粋

**27** ■精神的・時間的な余裕を持っていたい、子どもに優しく接したい <40代女性 子ども2人>

**15** ■子どもにもっと楽しむ方法を教えてあげたい <40代男性 子ども1人>

### ▶ 【育児を円滑に進めるために心がけていること】

【共感シールが多かったコメント】 ※共感シール10以上抜粋

**11** ■子どもの良い点があったら旦那に必ず話す、トラブルは一緒に解決方法を考える。 <30代女性 子ども3人>

**11** ■子どものかわいいを共有する時間をつくる <30代女性 子ども1人>

**10** ■その日の出来事を教えてもらい、情報と喜怒哀楽を共有すること <40代男性 子ども4人>

### ▶ 【育児に関するみんなの素敵なルール】

【共感シールが多かったコメント】 ※共感シール10以上抜粋

**17** ■死ななきゃOK <30代女性 子ども1人>

**12** ■2人で仲良く育てる。 <20代男性 子ども1人>

**10** ■汚い言葉使いはしない。ダメな子と言わない。叩かない。 <40代男性 子ども2人>

## 【成果を感じられたところ】

- ★おかざきパパマイスター養成講座は2年連続で定員を大幅に上回る応募が来ました。目新しさもあった初年度に留まらなかったことから、ニーズの高さがより明確になり継続的な実施の必要性が感じられました。
- ★「おかざきこそだて会議2024」でのブース運営や「父子手帳」へのコメント寄稿に加え今年度からスタートした「PAPATOパークおかざき」や高校生向け、企業向けのセミナーでの講師などおかざきパパマイスターが活躍する場が増えました。マイスターに認定されたパパたちの自覚が芽生えるとともにおかざきパパマイスターの存在が周知されることにも繋がっていると感じます。
- ★市長にもイベントに加え、マイスター認定式などにたびたび足を運んでいただき感謝申し上げます。オフィシャルな取り組みであることのアピールに繋がり、市が力を入れていることが伝わったと思います。

## 【次年度以降に向けた課題】

- ★おかざきパパマイスターが60人を超えた中で、引き続きLINEグループ内での情報交換や交流を深める機会を作っていくことが、さらなる発展につながると感じています。リアルで集まる機会となるPAPATOパークおかざきだけでなく、オンラインでの交流となる機会作りは検討していきたいと考えています。
- ★事業の軸となるおかざきパパマイスター養成講座については、さらなる充実を図る所存です。すでに各回のアンケートでは満足度の高さが伺えますが、より家事育児にすぐに活かせる知識やアイデアを伝えることと、パパ同士のコミュニケーションを深めるためのグループトークなどの取り組みに工夫をしていこうと思います。
- ★現役の子育て世代ではない高校生や企業に向けて子育てに関するセミナーを行うことは、当事者だけでなく岡崎市全体の空気を変えることに繋がると感じます。次年度以降も当事者だけでなく幅広い層に向けて事業を実施することは、現役で子育てをしている人たちの環境改善につながるので増やしていきたいと思っています。